

平成 26 年 7 月 23 日

平成 27 年度津高東京同窓会総会輪番幹事打合せ会について

来年度の津高東京同窓会総会の第 1 回輪番幹事会を開催いたしました。
議論の主な内容は次のとおりです。

日 時：平成 26 年 7 月 23 日（水）18:20～19:50

場 所：東京・四谷、幹事の勤務先の応接室

出席者：東京同窓会事務局、42 年卒幹事、輪番幹事(43 年卒・55 年卒)計 15 名

議 題：

1 今期総会の総括と次期総会の課題について

（事務局から報告）

- ・26 年度の出席は 167 名。平成の卒業生が 10 名と例年より多かった。
- ・来賓は、恩師 2 名、本部 4 名（会長、副会長、校長、事務局）、支部 2 名（大阪、名古屋）の計 8 名。
- ・会計は、総会・懇親会会計と事務局運営会計の 2 本立て。総会・懇親会会計は、出席者の会費を懇親会経費に充当し、過去 2 年間は黒字で推移。26 年度は学生を無料化。事務局運営会計は、会員からの寄付が原資で、総会案内の郵送料等に充当。案内先数は、26 年度は 2,000 名、27 年度は 3,700 名を目標としており、経費は増加する。

（42 年卒幹事から 26 年度の総会について）

- ・挨拶の時間を厳しく制限したが、全体としては時間不足。
- ・席替えのテーマを趣味としたが、無趣味や複数の趣味の回答があり、グループ分けに苦労。
- ・写真を CD 化し販売したが、実績は 34 枚。売上は総会・懇親会会計の収入に計上。

2 次期総会の構想について

- ・**恩師**：55 年卒の恩師が第一候補。他支部への出席状況もあるので、候補を提案し本部で最終的に出席者を決めてもらう。
- ・**出し物**：43 年卒・富士路子さんによる「浪曲・白餅大名」（藤堂高虎の出世物語）と 55 年卒・吉川慎二さんによる「ワインの楽しみ方（仮題）」で進める。浪曲の曲師（三味線）には謝礼が必要。各テーブルにワイン（持込みも検討）を準備。

- ・**お土産**：55年卒の友人にベビースターラーメンの小袋（試供品？）の提供の可否を確認。その他、津にゆかりのある物産候補を検討する。経費は@300円程度か。
- ・**席替え**：総会開始時は、同年次又は近接する年次でのテーブル設定が必要。特に初めて出席する会員にとっては、知合いが同席するとわかれば出席しやすい。席替えは、これまで出身地域、出身中学、現在の居住地などで実施。席替えをしないという選択肢もあるが、これまでの実績もあり、縦のつながりも重要であることから、引続きテーマについて検討する。
なお、クイズを行う案もあるが、担当者の負担が大きいこと、時間を要することなどから、採用を見送ることとしてはどうか。

3 輪番幹事の役割分担について

輪番正副幹事学年は、事務局から示された輪番幹事の役割を分担して実施。
なお、総会当日については、輪番幹事学年の全出席者が次の役割を受持つこととする。

- ・55年卒：当日の受付を主体
- ・43年卒：全体の運営（司会、写真、場内誘導など）

4 次回の日程

9月17日（水）18:00～